

# これまでの協議会で示された検討課題に対する取り組み

## 課題1：公共交通との連携（既存の路線バスとの調整）

この度のお示しした再編（案）では、中心市街地への利便性が向上し、停車回数が増えることとなります。その中でも、近鉄大和高田駅とJR高田駅、高田市駅の3箇所については、既設路線バスとも、今まで以上に相互乗り入れ機会が向上することになると考えております。

## 課題2：中心市街地部分の再検討

お示しした再編（案）では、バス2台を3台にすることにより、中心市街地への周遊性（頻度）が高まり、利便性が向上できると考えております。

## 課題3：交通空白地の再編成

お示しした再編（案）では、従来空白地であった北西部、北東部、南部の各一部のエリアへも乗り入れすることで、市内の交通空白地は格段に減少すると考えています。また、路線延長による乗車時間の延伸については、この再編（案）では、3台のバスで循環することで、その影響をできるだけ少なくできると考えております。

## 課題4：運行形態の検討

お示しした再編（案）では、従来バス2台を3台にし、ダイヤ改正により、中心市街地の周遊性を高めるとともに、北西部・北東部・南部をきめこまかく地域をネットワークするように努めているので、この運行形態をもって今まで以上に、合理的に運行でき、利用者の利便が向上するものと考えております。

## 課題5：運行間隔への配慮

お示しした再編（案）では、バス2台を3台にすることで、運行間隔においても利便性の向上が見込まれ、よりきめこまやかな対応が出来るものと考えております。

## 課題6：乗継拠点の整備

お示しした再編（案）では、いずれのバスも、本市中心部の今後、開設予定の（仮称）市民交流センターに乗り入れ、同所を各方面へのバスの乗継拠点として整備していく考えでおります。

## 課題7：運賃体系の見直し

利用者の負担については、今後も検討していきたいと考えております。